【平均台】

区分	規定演技	配点(9.40)	減点項目	減点
1)	両足踏み切り〜台をまたいで前後開脚座	0.8	足が台に触れる(あたる)	0.1まで
2	シャッセ〜片足上1/2ターン	0.5	ターンのひねり角度が足りない	0.1まで
3	側方倒立回転1/4ひねり	1.5		
4)	後方倒立回転	1.5		
(5)	片足踏み切り前後開脚とび〜シソンヌ	1.5	連続性に欠ける	0.3まで
6	横波動〜横向きの動き	0.6	波動不十分	0.1まで
7	片足上360° ターン	1.0	ターンのひねり角度が足りない	0.3まで
			浮足(パッセ)の姿勢不良	0.1まで
8	波動	0.5	波動不十分	0.1まで
9	側方倒立回転とび1/4ひねり下り	1.5	高さ(突き上がり)がない	0.1まで

※左足先行の場合はすべてを反対に変えて行う

※部分的に左右を変えることもできる

〈加点要素〉 各 $0.1 \times 60 = 0.6$

- ・身体の姿勢が良い
- ・膝やつま先のゆるみが無い美しい体線での実施
- ・180°以上の開脚姿勢がみられる
- ・身体を最大限に使った動きの大きさがみられる実施
- ・技と動きの流動性やリズムとテンポの変化がみられる実施
- ・元気の良い返事・挨拶

〈器具寸度〉 高さ 110 c m

〈一般規則〉 ・やむを得ず補助者が身体に触れてのサポートを実施した場合、-0.5 の減点と実施減点

- ・タイム減点は行わない
- ・9.40満点(加点0.6まで)からの減点方式で得点決定
- ・減点項目にない部分の減点は、2025年版 女子採点規則に準ずるが、その過失の度合いに応じて (わずかな欠点) -.0.05 (小) -0.1 (中) -0.2 (大) -0.3 の減点を行う
- ・落下、転倒の最大減点は -0.5 の減点とする

【ゆか】

区分	規定演技	配点(9.40)	減点項目	減点
1)	前転とび(片足着地)	1.0	①~②の連続性に欠ける	0.3まで
2	前転とび(両足着地)	1.0	片足着地になる	0.1まで
3	ピケターン~片足上360° ターン	1.0	ターンの姿勢不良・トウ立ち不正確	各0.1まで
4	ロンダード〜伸身とび1/2ひねり	1.0	1/2ひねりの角度が不正確	0.1まで
(5)	ロンダード〜両足踏み切り左右開脚とび	1.0	④~⑤の連続性に欠ける	各0.3まで
6	片足踏み切り前後開脚とび	1.0		
7	片足を振り上げ1/2ひねりとび両足着地	1.0	1/2ひねりの角度が不正確	0.1まで
8	開脚座~ワルツステップ		開脚姿勢不正確	0.2まで
	~コーナーまでの動き		柔軟性に欠ける	0.1まで
9	ロンダード~	0.8	⑨~⑩の連続性に欠ける	各0.3まで
10	後転とび~両足踏み切り伸身ジャンプ	1.6		

※左先行の場合はすべてを反対に変えて行う

※部分的に左右を変えることもできる

\langle 加点要素 \rangle 各 $0.1 \times 60 = 0.6$

- ・身体の姿勢が良い
- ・膝やつま先のゆるみが無い美しい体線での実施
- ・アクロバット系の要素、ダンス系の跳躍技に高さがある
- ・身体を最大限に使った動きの大きさがみられる実施
- ・音楽と一致した表現力のある実施
- ・元気の良い返事・挨拶

〈器具寸度〉 ゆかフロアー対角線、またはタンブリングセットにて1直線

〈一般規則〉 ・やむを得ず補助者が身体に触れてのサポートを実施した場合、-0.5 の減点と実施減点

- ・演技は直線コースの往復で実施する
- ・9.40満点(加点0.6まで)からの減点方式で得点決定
- ・減点項目にない部分の減点は、2025年版 女子採点規則に準ずるが、その過失の度合いに応じて (わずかな欠点) -.0.05 (小) -0.1 (中) -0.2 (大) -0.3 の減点を行う
- ・転倒の最大減点は -0.5 の減点とする